

平成 31 年・令和元年度 附属病院薬剤部 業績集

(総説)

岡本 禎晃, 荒井 幸子 編集 : 基本的知識と症例から学ぶ がん緩和ケアの薬の使い方～アセスメント・処方提案の考え方が身につく～. じほう. 2019.

川邊桂, 小池博文 : 初掲載ジェネリック PICK UP プロナンセリン. 薬事, 61(11) : 139-142, 2019.

小池博文 : 初掲載 ジェネリック PICK UP どれを選ぶ? 新しく薬価収載された注目ジェネリックの選択のポイント!. 薬事, 61(3) : 543-550, 2019.

小池博文 : フォーミュラ最前線 導入病院の実践事例等. フォーミュラマネジメント. 薬事日報社, 162-172, 2019.

(学会等発表)

小森智也, 松井周一, 岡村央, 小池博文, 佐橋幸子 : 薬学実務実習における代表的な 8 疾患の網羅に向けた取り組み. 第 17 回かながわ薬剤師学術大会, 横浜, 2019, 1.

秋田士雄人, 川邊 桂, 古川大輔, 小池博文, 佐橋幸子 : 院内採用薬マネジメントによる調剤業務の効率化に関する検討. 第 17 回かながわ学術大会, 横浜, 2019, 1.

若杉正, 鈴木智代 : SBT/ABPC の高規格製剤への採用変更が PK/PD に及ぼす影響. 第 34 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸, 2019, 2.

長井絵里奈, 川邊桂, 古川大輔, 小池博文, 野村英一, 佐橋幸子 : 点眼容器の形状が患者の使用感に与える影響の検討. 日本薬学会第 139 回年会, 千葉, 2019, 3.

坂本靖宜, 山下美乃里, 小森智也, 服部有希, 太田一郎, 若杉正, 小池博文, 佐橋幸子 : DVO および GE・バイオシミラーへの変更による横浜市立大学附属病院での薬剤費削減効果. 日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2019, 札幌, 2019, 3.

服部有希, 坂本靖宜, 太田一郎, 渡邊美知子, 鈴木絢子, 山本幸二郎, 若杉正, 小池博文, 佐橋幸子 : リツキシマブバイオシミラーの安全性に関する後方視的検討. 日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2019, 札幌, 2019, 3.

荒井幸子：専門・認定制度委員会・試験委員会合同企画シンポジウム 認定薬剤師の取得と更新に向けて～症例報告書の書き方と認定試験の概要～「症例報告の書き方」. 第 13 回日本緩和医療薬学会年会, 千葉, 2019, 5.

梅津恵里, 川邊桂, 古川大輔, 小池博文, 戸谷義幸, 佐橋幸子：超速効型インスリン製剤における院内フォーミュラリ導入効果の検討. 第 22 回日本医薬品情報学会学術総会・学術大会, 北海道, 2019, 6.

川邊桂, 小池博文：経口プロトンポンプ阻害剤(PPI)における院内フォーミュラリ導入効果の検討. 第 21 回医療マネジメント学会学術総会, 名古屋, 2019, 7.

小池博文：シンポジウム 5 地域フォーミュラリーの必要性と薬剤師の役割「院内フォーミュラリの導入と地域フォーミュラリへの課題」. 第 13 回日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会, 長崎, 2019, 7.

川邊桂, 梅津恵里, 古川大輔, 小池博文, 佐橋幸子：医薬品の禁忌・適応外使用に関する薬剤師の介入と情報の評価. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

小森智也, 松井周一, 岡村央, 小池博文, 佐橋幸子：改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける病棟実習の概略評価と代表的な 8 疾患への応用. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

佐橋幸子, 梅津恵里, 川邊桂：シンポジウム 15 禁忌・適応外使用医薬品における病院ガバナンス強化に向けた取り組み～横浜市立大学附属病院の体制と今後の課題を中心に～. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

志村明日香, 岡村央, 古川大輔, 小池博文, 佐橋幸子：動注化学療法中のバンコマイシン塩酸塩とタゾバクタム・ピペラシリン併用投与が急性腎障害発症に与える影響. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

遠又未佐子, 川邊一寛, 岡村央, 長井雅子, 田中美玲, 勝亦秀樹, 小池博文, 佐橋幸子：集中治療室専任薬剤師の薬剤業務関連記録に関するアンケート調査. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

長井雅子, 川邊桂, 稲田千秋, 栗城紘子, 浜之上はるか, 勝亦秀樹, 小池博文, 伊藤秀一, 佐橋幸子：日米の医療用医薬品添付文書における妊婦・授乳婦項の記載要領調査(第 1 報). 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

森直樹, 秋田士雄人, 野中葉月, 金城梢, 勝亦秀樹, 鈴木太一, 古川大輔, 若杉正, 小池博文, 佐橋幸子 : 薬剤管理指導料算定の適正化に関する取り組みと成果. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会, 甲府, 2019, 8.

磯野ひかる, 坂本靖宜, 榎木裕紀, 田口和明, 松元一明 : 血液疾患患者におけるフルコナゾールの母集団薬物動態解析. 第 66 回日本化学療法学会東日本支部総会, 仙台, 2019, 10.

加藤英明, 鈴木智代, 寒川整, 中島秀明 : 非ジフテリア *Corynebacterium* 属菌血症の背景疾患と治療経過. 第 68 回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 仙台, 2019, 10.

岡村央, 小池博文, 古川大輔, 佐橋幸子 : 血液凝固因子製剤の長期投与経験を通じたキュービックスシステムの有用性の評価. 第 29 回日本医療薬学会年会, 福岡, 2019, 11.

川邊一寛 : シンポジウム 24 今おさえておきたい集中治療における基本的薬物治療「予防的薬物療法—ストレス潰瘍・深部静脈血栓症を中心に—」. 第 29 回日本医療薬学会年会, 福岡, 2019, 11.

小池博文, 川邊桂, 岡村央, 猪股克彦, 神谷武伺, 土井路子, 佐橋幸子 : RFID タグを利用した遠隔管理機能付き保冷库キュービックス導入の経済的評価. 第 29 回日本医療薬学会年会, 福岡, 2019, 11.

小森智也, 松井周一, 岡村央, 小池博文, 佐橋幸子 : 改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム準拠に向けた代表的な 8 疾患の実習状況に関する 1 年間の調査. 第 29 回日本医療薬学会年会, 福岡, 2019, 11.

鈴木絢子, 渡辺美知子, 坂本靖宜, 山下美乃里, 服部有希, 小池博文, 佐橋幸子 : 抗がん剤外来治療患者における外見変化を伴う副作用に関する意識調査. 第 29 回日本医療薬学会年会, 福岡, 2019, 11.

小池博文 : 薬剤師が行う抗菌薬、酸分泌抑制剤等の薬剤選択～安定供給と経営改善の観点を踏まえて～. 第 33 回沖縄県薬剤師会学術大会, 沖縄, 2019, 11.

西垣哲太, 鈴木智代, 加藤英明 : *Neisseria mucosa* による ICD リード感染の一例. 第 67 回日本化学療法学会西日本支部総会, 静岡, 2019, 11.

畠山成寛, 寒川整, 酒井梨紗, 坂本靖宜, 古川大輔, 小池博文, 加藤英明, 中島秀明, 佐橋幸子 : ドルテグラビルによる Organic Anion Transporter(OAT)-1 阻害によるメソトレキセート排泄遅延が疑われた中枢神経原発悪性リンパ腫の 1 例. 第 33 回日本エイズ学会, 熊本, 2019, 11.

(その他)

小池博文 : 病院薬剤部から見たオーソライズドジェネリック導入の考え方. 技術情報協会セミナー, 東京, 2019, 1.

小池博文 : ジェネリック・バイオシミラーの使用状況と医薬品フォーミュラリの導入. 神奈川県後発医薬品使用促進協議会, 神奈川, 2019, 1.

小池博文 : 医薬品費節減のための新たなる施策「フォーミュラリ」とは～横浜市大附属病院での取組を踏まえて～. 鶴見区・神奈川区薬剤師会合同研究会, 横浜, 2019, 1.

松本芳 : 慢性肝炎における薬剤師の役割. 肝疾患コーディネーターセミナー, 横浜, 2019, 1.

松本芳 : 糖尿病教育入院患者に対する薬剤師の取り組み. Clinical Seminar for Pharmacist - Diabetes Mellitus-, 横浜, 2019, 1.

荒井幸子 : 薬理学 臨床における薬理学の応用【がん疼痛治療薬】. 横浜市立大学医学部 2 年次生講義, 横浜, 2019, 2.

岡村央 : 薬理学 臨床における薬理学の応用【感染症治療薬】. 横浜市立大学医学部 2 年次生講義, 横浜, 2019, 2.

畠山成寛 : 抗 HIV 薬と職業的曝露時の対応. 平成 30 年度 歯科医療従事者に対する感染対策講習会, 横浜, 2019, 2.

服部有希 : 当院におけるリツキシマブバイオシミラーの導入. 平成 30 年度横浜市薬剤師会・横浜市勤務薬剤師会合同研修会, 横浜, 2019, 3.

梅津恵里 : 横浜市立大学附属病院におけるフォーミュラリの運用と今後の課題. 第 20 回金沢区地域薬事連携協議会, 横浜, 2019, 5.

畠山成寛 : 抗 HIV 薬と職業的曝露時の対応. 神奈川県医療従事者エイズ・HIV 診療研修会, 横浜, 2019, 5.

岡村央：感染看護学特講Ⅱ 主な抗菌薬・消毒剤及び耐性菌とその特徴. 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻1年・前期講義, 横浜, 2019, 6.

小池博文：薬剤師が行う抗菌薬、酸分泌抑制剤等の薬剤選択～安定供給と経営改善の観点を踏まえて～. 日赤薬剤師東部ブロック部長会議, 東京, 2019, 6.

佐橋幸子：知って安心、安全。くすりの上手なつきあい方. 横浜市立大学有美会総会講話, 横浜, 2019, 6.

荒井幸子：臨床薬理学. 湘南医療大学認定看護師教育課程講義, 横浜, 2019, 6～7.(全8コマ)

小池博文：院内採用薬の選択とマネジメント～AG、バイオシミラーからフォーミュラリまで～. 兵庫県病院薬剤師会東西神戸支部合同学術講演会, 神戸, 2019, 7.

小池博文：安定した病院運営のための医薬品採用の考え方～抗菌薬、バイオシミラーの選択とフォーミュラリの実践. 医薬品安全性学会ランチョンセミナー, 東京, 2019, 7.

鈴木智代：薬を知って上手に付き合おう～抗生物質の正しい知識～. ウィリング横浜主催研修「専門性を高める」医療基礎知識セミナー, 横浜, 2019, 7.

長井絵里奈：点眼容器の形状が患者の使用感に与える影響の検討. 第4回横浜市薬剤師会学術研修会, 横浜, 2019, 7.

松本芳：戦略的マネジメントシステムに学ぶ職員教育. 横浜市勤務薬剤師会合同研修会, 横浜, 2019, 7.

小池博文：安定した病院運営のための医薬品採用の考え方～AMR対策としての抗菌薬、ジェネリック医薬品からフォーミュラリまで～. 日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 ランチョンセミナー13, 甲府, 2019, 8.

小池博文：院内採用薬の選択と処方における最新の薬学的知見の普及～院内フォーミュラリから地域フォーミュラリへ～. 湘南東地域薬剤師会協議会研修会, 神奈川, 2019, 9.

荒井幸子：高度実践薬理学 症状調整と与薬管理Ⅱ：疼痛治療薬～看護師の力で患者満足度が変わる！～. 横浜市立大学医学部医学研究科看護学専攻博士前期課程講義, 横浜, 2019, 10.

荒井幸子：がん看護学特講Ⅳ 緩和ケア薬理学. 横浜市立大学医学部医学研究科看護学専攻博士前期課程講義, 横浜, 2019, 10.

小池博文：フォーミュラリ作成と課題～地域フォーミュラリへの発展に向けて～. IQVIA ソリューションズジャパン株式会社主催セミナー, 東京, 2019, 10.

鈴木智代：高度実践薬理学 感染症と与薬管理 感染症治療薬～感染症から患者を守るために必要な知識～. 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程講義, 横浜, 2019, 10.

小池博文：病院薬剤師の立場から 院内フォーミュラリは準備 OK!さあ、地域へ. 第 52 回日本薬剤師会学術大会講演要旨集, Page W-6-3, 2019, 10.

坂本靖宜：横浜市立大学附属病院における薬剤師外来(がん薬物療法関連). 薬剤師外来セミナー, 横浜, 2019, 11.

鈴木智代：抗菌薬適正使用に向けた薬剤師の関わり. 横浜市薬剤師会学術研修会, 横浜, 2019, 11.

畠山成寛：抗 HIV 薬と職業的曝露時の対応. 令和元年度HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業 実地研修, 横浜, 2019, 12.

小池博文：院内フォーミュラリの導入事例と今後の展開. 新社会システム総合研究所セミナー, 東京, 2019, 12.

小池博文：地域フォーミュラリーの必要性和薬剤師の役割 院内フォーミュラリの導入と地域フォーミュラリへの課題. ジェネリック研究, 13 巻増刊号, 38, 2019.